

8月7日さいたま市長メッセージ

みな 皆さん、こんにちは。さいたま^{しちよう}市長の清水^{しみず}勇人^{はやと}です。

これから^{たいふうなど}台風等の水害^{すいがい}の多い時期^{おお じ き}を迎えるにあたり、荒川^{あらかわ}第二^{だいに}調節池^{ちようせつ ち}、岩槻^{いわつき}

諏訪^{す わ}公園^{こうえん}調整池^{ちようせい ち}を視察^{しさつ}しましたので、その様子^{ようす}をお伝えします。

荒川^{あらかわ}第二^{だいに}調節池^{ちようせつ ち}は、国土交通^{こくどうこうつう}省^{しょう}の整備事業^{せいびじぎょう}で、今年^{ことし}6月^{がつ}から一部^{いちぶ}運用^{うんよう}が始まり
ました。

おおあめ さい あらかわ みず いちじてき とど こんかい いちぶかんせい かん やく まんりつぼう
大雨の際に荒川の水を一時的に溜め、今回の一部完成区間で約1,200万立方メー

トルの洪水^{こうずい}調節^{ちようせつ}が可能^{かのう}となり、洪水^{こうずい}に対する安全度^{たい あんぜんど}の向^{こう}上^{じょう}が期待^{きたい}されます。

いわつき す わ こうえん ちようせい ち ひがしいわつきえきしゅうへん しんすいひがい けいげん はか
岩槻諏訪公園調整池は、東岩槻駅周辺における浸水被害の軽減を図るため、

いわつき す わ こうえん ち か やく りつぼう うすい ちりゅう
岩槻諏訪公園のグラウンド地下に約17,900立方メートルの雨水を貯留する

しせつ
施設です。

れいわ ねんど うんよう かいし かんすい かだい ちいき ひがい けいげん
令和5年度に運用を開始し、それまで冠水が課題であった地域の被害が軽減さ
れています。

げんば かんけいしゃ みな ひごろ かんりとう おこな しみん みな
現場では、関係者の皆さんが日頃からしっかりと管理等を行^{おこな}い、市民の皆さん

あんぜん まも ちすいたいさく ちから つ あらた じっかん
の安全を守るため治水対策に力^{ちから}を尽くしていることを、改^{あらた}めて実感^{じっかん}しました。

きんねん たんじかん はげ あめ ふ けいけん
近年は短時間に激しい雨が降るなど、これまでに経験^{けいけん}したことのないような

おおあめ ふ
大雨が増えています。

しみん みな あんしん く く けん かんけいき かん ちから あ さいがい
市民の皆さんが安心して暮らせるよう、国や県、関係機関と力^{ちから}を合わせ、災害^{さいがい}

に強いまちづくりに引き続き取り組んでまいります。

市民の皆さんも、日ごろからお住まいの地域の洪水と内水のハザードマップや

避難場所を確認いただくなど、事前の備えにご協力をお願いします。